

令和 8 年度
滝川第二中学校 入学考查 問題

A 2 日程

算 数

(40 分・100 点)

注 意 事 項

- 1 問題は 1 ページから 7 ページまであります。

2 解答は、すべて解答用紙の^{わくない}枠内に記入しなさい。

3 円周率は、3.14 とします。

4 比を求めるときは、もっとも簡単な整数の比で答えなさい。

5 「開始」の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。

6 受験番号と氏名を、解答用紙と問題冊子の表紙に正しく記入しなさい。

7 「終了」の合図で筆記用具を置き、^{かんとく}監督の先生の指示に従いなさい。

受験番号	氏 名
—	

1 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $(42 - \text{ }) \div 2 + 15 = 29$

(2) $89 \times 78 + 89 \times 27 - 89 \div \frac{1}{5} = \text{ }$

(3) $\left(0.75 + \frac{4}{3}\right) \times \left(\frac{13}{5} - 0.2\right) = \text{ }$

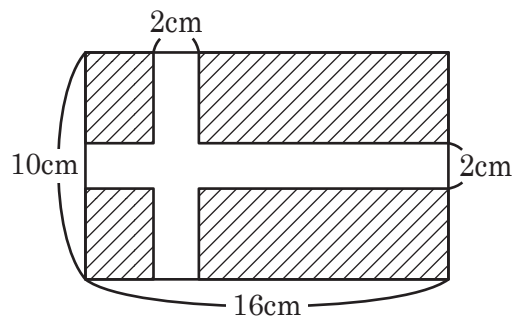
(4) $\frac{4}{15}$ 時間 : 20 分 = : 5

(5) $4.22\text{km} - 600\text{m} \times 2\frac{3}{4} = \text{ km}$

【計算用紙】

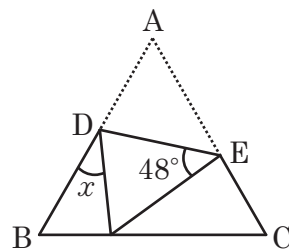
2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 下の図は長方形を組み合わせたものです。図の斜線部分の面積は何 cm^2 ですか、答えなさい。



- (2) ある店でりんごとみかんとなしを買いしました。りんご4個とみかん2個となし2個では420円、りんご1個とみかん1個となし1個では150円です。りんご1個の値段は、何円になりますか、答えなさい。

- (3) 下の図は正三角形ABCを点Aが辺BCに重なるようにDEで折り返した図です。このとき、 x の角度は何度ですか、答えなさい。



- (4) バasketボールでシュート練習をしました。15回シュートしたところ、成功率は40%でした。その後、5回シュートしたとき、20回分の成功率を50%にするには、5回中何回成功すればよいですか、答えなさい。

- (5) 5g, 10g, 15gのおもりがそれぞれたくさんあります。合計35gにする選び方は何通りありますか、答えなさい。ただし、おもりは何個でも使って良いものとし、使わないおもりがあっても良いものとします。

【計算用紙】

- 3** 3人で1台のタクシーに乗りました。そのタクシーの料金表は以下のとおりです。

	きより	料金
初乗り	1000m まで	780 円
加算	250m までごとに	140 円

※ 4000 円を超えた場合は超えた料金分にだけ 2 割引が適用されます。

例：①きよりが 1250m の場合 $780 \text{ 円} + 140 \text{ 円} = 920 \text{ 円}$

②きよりが 6800m の場合 $780 \text{ 円} + 140 \text{ 円} \times 23 + 140 \text{ 円} \times (1 - 0.2) = 4112 \text{ 円}$

この料金表を見て次の各問いに答えなさい。ただし、料金の合計は 3 人分です。

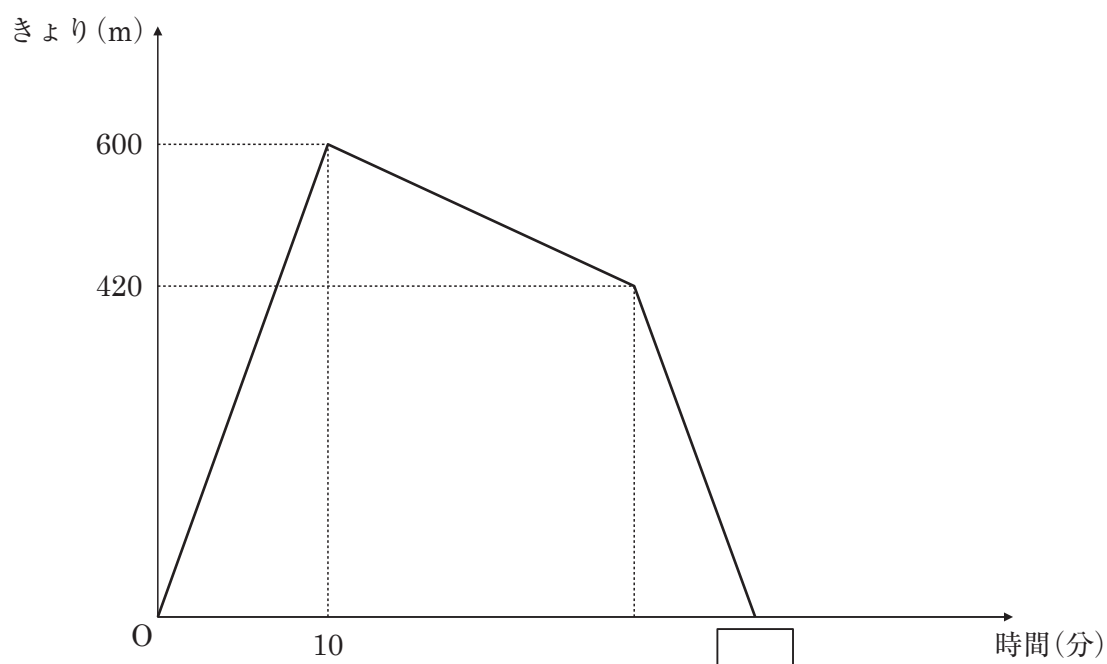
- (1) 2500m のきよりをタクシーに乗ったときの料金の合計はいくらになりますか、答えなさい。
- (2) 3 人が平等に料金を支払うとき、1 人分が 680 円となるのは何 m より長く何 m までですか、答えなさい。ただし、解答欄の形式に従いなさい。
- (3) 4560 円で最大何 m のきよりをタクシーに乗ることができますか、答えなさい。

- 4 2人の兄弟が学校へ登校しました。弟は家を出発して分速60mの速さで歩き学校まで行きました。兄は弟より10分遅れて家を出発しました。兄は分速70mの速さで歩いていましたが、途中から分速120mの速さで走った結果、2人は同時に学校に着きました。下のグラフを見て次の各問いに答えなさい。ただし、グラフの縦軸は弟が出発してからの2人のきよりの差(m)を、横軸は弟が出発してからの時間(分)を表しています。

(1) 兄は分速70mで何分間歩きましたか、答えなさい。

(2) 弟は家を出てから何分で学校に着きますか、答えなさい。

(3) 弟が分速70mで歩くとしします。2人の兄弟が同時に学校に到着するためには兄は何分間走ればよいですか、答えなさい。



- 5** 1 辺 1cm の正三角形があります。この正三角形をいくつか使って、図 1 のように 1 辺の長さが 1cm, 2cm, 3cm, …となる正三角形を作ります。ただし、1 辺 1cm の正三角形の高さは 0.87cm とします。また、円すいの体積は、それぞれ底面積と高さが等しい円柱の体積を 3 で割った値に等しくなります。このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) 1 辺が 10cm の正三角形を作るときに、1 辺 1cm の正三角形は何個必要ですか、答えなさい。
- (2) 1 辺が 3cm の正三角形を、図 2 のように直線 ℓ を軸として 1 回転させたときにできる立体の体積は何 cm^3 ですか、答えなさい。ただし、小数第 2 位を四捨五入して答えなさい。
- (3) 1 辺が 3cm の正三角形を図 3 のように直線 m を軸として 1 回転させたときにできる立体の体積は何 cm^3 ですか、答えなさい。ただし、小数第 2 位を四捨五入して答えなさい。



図 1

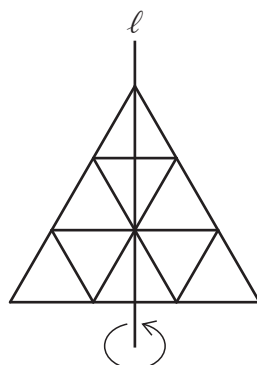


図 2

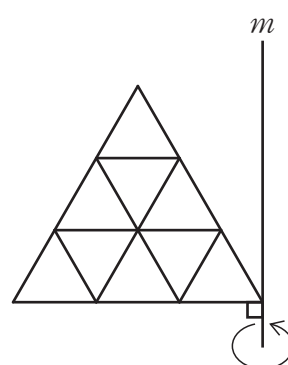


図 3

